

# 病害虫発生予察情報

## 10月月報

令和3年11月22日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 10月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	27.1	3.2	17.1	1.3	21.7	2.2	81.5	82	63.8	160
中旬	21.7	-0.4	13.8	0.1	17.6	0.0	24.0	35	47.3	108
下旬	18.6	-1.7	9.0	-2.2	13.6	-2.0	34.5	57	58.6	108
平均	22.3	0.2	13.2	-0.3	17.5	0.0				
合計							140.0	61	169.7	123

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、湿った空気や気圧の谷の影響で曇りや雨の日もあった。特に1日は台風第16号の影響で大雨となった。

中旬：低気圧や前線と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。期間の中ごろまでは暖かい空気に覆われたが、期間の終わりは寒気の影響を受け、気温の変動が大きくなった。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

収穫時期は平年並となり、中旬には収穫がおおむね終了した。

#### (2) 野菜

果 菜 類：施設トマト、キュウリの生育はおおむね順調であった。

葉根菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育はおおむね順調であった。キャベツやブロッコリー、ダイコンはやや生育が遅れ気味であった。

い も 類：サトイモとサツマイモの収穫が始まった。生育は順調であった。

#### (3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

カキ：収穫始めは平年と比べ‘早秋’で7日、‘太秋’で13日、‘伊豆’で5日、‘甘秋’で3日早かった。収穫終わりは平年と比べ‘早秋’で9日、‘太秋’で4日、‘伊豆’で2日、‘甘秋’で3日早かった。

‘早秋’	収穫始	9月24日(-7日)	収穫終	10月13日(-9日)
‘太秋’	収穫始	9月30日(-13日)	収穫終	10月27日(-4日)
‘伊豆’	収穫始	10月4日(-5日)	収穫終	10月21日(-2日)
‘甘秋’	収穫始	10月4日(-9日)	収穫終	10月25日(-3日)

### 3 病害虫の発生概況

#### (1) 野菜の病害虫

##### トマト（施設・促成長期どり）

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
すすかび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### キュウリ（施設）

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アオムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少であった。

##### コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

##### アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハコベハナバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

##### ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。

ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
イチゴ		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫		
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

シクラメン		
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

八丈島：キキョウランでカイガラムシ類の発生が多かった。  
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
コドリングア	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。